

キャラクター名
白雲コウスケ

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー キュマイラ	ワークス	F H エージェント A	カヴァー	F H エージェント
オプション		年齢	16歳	性別	男
覚醒	感染	衝動	殺戮	初期侵食率	32%
出自	天涯孤独	経験	実験体	邂逅	復讐

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	4	1	2			7	行動値	5
感覚	2		0			2	(非装備時)	5
精神	1		0			1	戦闘移動	10
社会	1		0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			R C	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: F H	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪	白兵	7r+4	1	8+L V		素手変更データ
血纏撃 (100% ↓)	白兵	7r+4		9+4 D		侵食値+6、HP回復12、HPロス2D10+3
血纏撃 (100% ↑)	白兵	7r+4		18+4 D		侵食値+10、HP回復16、HPロス2D10+8

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

所持品	
オーバーカウンター	水道水
コネ: 要人への貸し	
思い出の品	
携帯電話	
替えの手袋	
包帯	
インスタントコーヒー	
砂糖	
ミルク	
ティーセット	
ヤカン&携帯IHコンロ	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費	消費
Dロイス: 対抗種	P	N		
"伯爵"	P 遺志	N 憎悪		
マスターレイス09レリア・ジュリー	P 友情	N 不信任		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-L V (下限値7)								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: 素手のデータを変更								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: エンゲージを無視して戦闘移動を行う、シーンL V回								
渴きの主	3	4	メジャー	至近	単体	白兵	-	
効果: 装甲を無視して攻撃、命中した時にHPを[LV*4]回復する								
ブラッドバーン	1	4	メジャー	-	-	シンドローム	80%	
効果: 攻撃力+[LV*4]、HPを5点失う								
異形の痕	1	-	オート	至近	自身	-	-	
効果: 体の一部が異形に変化する								
ユニークアイテム分	5							
効果: 経験点穴埋め								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

3行キャラ紹介
 ・マスターレイス09レリア・ジュリーの部下。(春日の部下とは一体……)
 ・"伯爵"という人物を追っている。
 ・『滅却の血』という力を使って戦う。データ的には高い攻撃力を持っているがたくさんHPを失う。
 ・コーヒーが好き。

マスターレイス09レリア・ジュリーの直属の部下で、"伯爵"と呼ばれる人物を追うF H エージェント。通称『滅却の血』と呼ばれる、通常の対抗種を遙かに上回る破壊性のあるウイルスを持つ。その力は、それを多分に含む血にオーヴァード等が触れれば、そこからたちまち溶けるように崩壊させ、同時にある程度耐性があるはずのコウスケすらも崩壊させるほど。戦闘時は赤い岩のように変異、強化した右腕を、同時に血を凝固して精製した筆手から出血させたそれを纏って殴る。また、腕が切断されたとしても瞬時に生え変わる程の高い再生能力を持っており、主に自らの血によって崩壊した体を治癒するのに役立てられている。これらの体質から、レリアからは『破壊と再生の体現者(マッチポンプ)』と皮肉られている。そして、能力によって損傷と修復を幾度となく繰り返した結果、体の半分近くの組織が書き換わってしまい、特に右腕の一部は変異させた時のままになってしまっている。その為、「日常生活で他者に血が触れるのを避ける」こともかねて、普段は右腕を包帯で覆い、上から手袋を付けて隠している。仕事は主に『滅却の血』を活用したオーヴァードの暗殺、E X レネゲイドの破壊など。その多くはレリアから回されるものだが、レリアが行動するときの大半はコードウェル博士の指示によるものなので、実質コードウェル博士の命令で動いているようなものだったりする。コーヒーを好んで飲んでいるが、特別味がこだわりがあるわけでもないので安いインスタントコーヒーばかり飲んでいる。

物心ついた頃にはすでに両親はおらず、幼いころから孤児院「虹の橋」で過ごしていたが、コウスケが14歳になったある日、"伯爵"と呼ばれる男とその配下たちが「虹の橋」に襲撃し、彼を含めた多くの子供たちが実験材料として攫われてしまった。この時、他の場所でも他の配下による襲撃事件があったという。"伯爵"が子供たちを使って行った実験は『滅却の血』の適合するオーヴァードを創ることだった。実験は日夜行われ、まるで物を扱うような人体改造で耐えきれ